

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	初診時に切除不能胃癌と診断されたが、化学療法の効果により根治切除が可能と判断され、胃切除が施行された患者			
② 研究課題名	高度進行胃癌に対する化学療法後の胃切除時の合併症が生存転帰に与える影響について			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 3 月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	永田雅人	所属	胃外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	永田雅人	所属	胃外科
⑦ 使用する検体・データ	血液検査、画像データ、手術データ、術後合併症データなど			
⑧ 目的	胃癌術後合併症は生存転帰を悪化させる事が報告されているが、術前化学療法後では、生存転帰に対する術後合併症の影響が弱まるとの報告がある。本研究では化学療法後に根治術可能と判断された高度進行胃癌に対する胃切除時の合併症が、生存転帰に与える影響を明らかにすることを目的とする。			
⑨ 方法	化学療法を施行後、根治目的に外科切除が施行された患者の、術前の患者背景、術後合併症、生存転帰を調査し、術後合併症が生存転帰に与える影響を後方視的に調査する。診療録を用いた後方視的な観察研究であり、非介入・無侵襲である。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 12 月 24 日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長